

## 神戸市発の地域課題解決プロジェクト「Urban Innovation KOBE」 神戸市が抱える3つの課題の解決に共に取り組む スタートアップを全国から募集開始！

神戸市は、本市の地域・行政課題をスタートアップ（成長型起業家）等と市職員が協働して解決する神戸市発の取り組みであるプロジェクト「Urban Innovation KOBE（アーバンイノベーション神戸）」を2018年より実施しており、起業・スタートアップ支援による神戸経済の活性化を目指しています。本年度は、神戸市が抱える3つの課題を解決するスタートアップの募集を2023年6月6日（火）から開始いたします。



「Urban Innovation KOBE」は2018年よりプロジェクト開始以来、これまで53のスタートアップとともに取り組みを実施してまいりました。2022年には、市民の声をAIがアシストする仕組みや市民が自身で渋滞を回避できるツールの実証開発など、多岐にわたりスタートアップと市職員が共に取り組んでまいりました。2019年より、市内のNPO法人により、さらなる広域の課題解決プラットフォーム「Urban Innovation Japan（アーバンイノベーションジャパン）」として展開されており、現在日本全国22自治体が参加しています。

本年度のプロジェクトの実施に伴い、神戸市が抱える3つの課題を解決する事業者の募集を2023年6月6日（火）から開始いたします。審査により選ばれた事業者と市担当職員は約4か月にわたり、市職員との協働開発や、市民によるテスト利用、市役所業務の中での試行導入・実証実験を行います。

## 1. 「Urban Innovation KOBE」公募概要

### (1) プロジェクトへの応募対象者

地域・行政課題の解決と新ビジネス・サービスの創出を目指すスタートアップ等

### (2) 「Urban Innovation KOBE」の課題一覧

課題①： 未来の神戸を担う中高生・大学生の意見収集・交換の仕組みを構築！

所管課：企画調整局政策課

概要：神戸市の将来像やまちづくりのあり方を検討するにあたり、多くの学生等が気軽に参画できる意見収集や意見交換の仕組みの構築を目指す。

URL：<https://urban-innovation-japan.com/project/kobe-city/2023-8/young-comment/>

課題②：テクノロジーで鳥獣被害問題に新たな解決策を！

所管課：経済観光局農政計画課

概要：IoT・ICT等のデジタルソリューションや、独自技術の素材や機材等を活用した新たな鳥獣被害対策技術の導入を目指す。

URL：<https://urban-innovation-japan.com/project/kobe-city/2023-8/wildlife-damage/>

課題③：民間搬送事業者と利用者をつなぐ新たなサービスを構築！

所管課：消防局救急課

概要：緊急を要さない救急搬送において、民間搬送事業者と利用者をつなぐ新たな仕組みを構築することで、利用率の向上をはかり、地域包括ケアシステムの充実や救急車の適正利用を目指す。

URL：

<https://urban-innovation-japan.com/project/kobe-city/2023-8/ambulance-alternative/>

### (3) 募集期間・応募方法

募集期間：2023年6月6日(火)から7月2日(日)

応募方法：ホームページ (<https://urban-innovation-japan.com>)

### (4) 参加チームへの支援内容

採択数：各テーマ1チームを採択予定。ただし、いずれのスタートアップ等の提案内容も、課題解決に資しないと判断するに至った場合、採択は行いません。

支援メニュー：

- ① 市担当部署との実証実験に向けた打ち合わせ（週1回程度）
- ② 実証実験の実施協力
- ③ 実証支援金提供（上限50万円/チーム）

(5) スケジュール（予定）

6月6日（火曜）：応募受付開始

7月2日（日曜）：応募締め切り

締め切りから7月末：選考（書類審査及び面談）

8月初旬から11月下旬：スタートアップと市担当職員との協働開発・試行導入・実証実験

## 2. お問い合わせ先

Urban Innovation KOBE 運営事務局（特定非営利活動法人コミュニティリンク内）

E-mail：urban\_innovation\_japan@communitylink.jp



市民サービスの向上と新産業の創出の実現を共に目指す事業者からの応募をお待ちしております。